

令和2年度県民意識調査結果（子ども・若者支援関係）

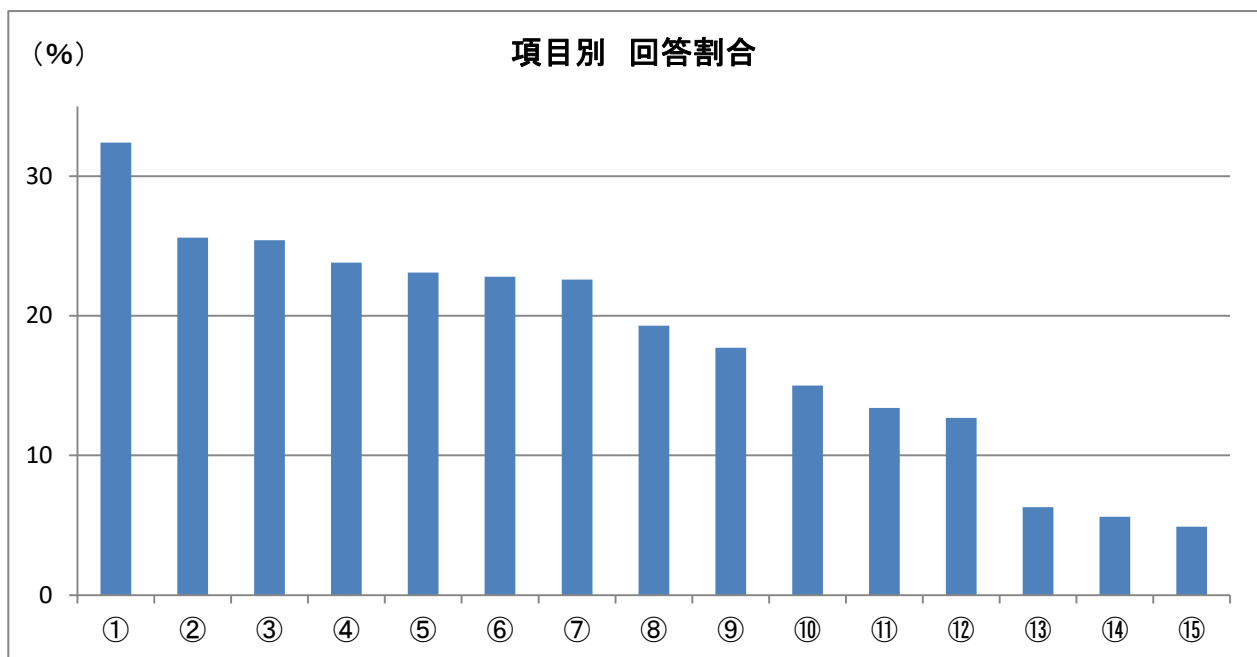
1 概要

実施時期	令和2年5月21日～6月5日
標本数	5,000人
有効回答数	3,044人

2 質問項目

すべての子ども・若者が健やかに成長し、希望を持って社会生活を送ることができるようにするために、あなたが県に特に力を入れてほしいことは何ですか。3つまで選択してください。

3 回答の概要



回答項目（多い順）	回答数	割合
① 心身の健康づくりの推進	985	32.4
② 基本的な生活習慣の形成	779	25.6
③ 教員・医師・保健師などの専門人材の確保・養成	774	25.4
④ 若者による地域づくりの促進	723	23.8
⑤ 支援を必要とする親へのサポート	702	23.1
⑥ 「仕事と家庭の調和（ワーク・ライフ・バランス）」の実現	693	22.8
⑦ ニート、ひきこもり、不登校の若者への支援	687	22.6
⑧ 体験・交流活動の機会の充実	586	19.3
⑨ 児童虐待の防止	540	17.7
⑩ 安全なインターネット環境の整備	457	15.0
⑪ グローバル化に対応する教育の推進	407	13.4
⑫ 学力の向上	388	12.7
⑬ 科学・ICT人材の育成	192	6.3
⑭ 子どもと年齢の近い世代による相談や支援	171	5.6
⑮ 児童委員や母子保健推進員などの確保・養成	150	4.9

※ ゴシック体は、回答者数が20%を超えた項目